

マイケル・ダグラス
MICHAEL DOUGLAS

スーザン・アンズパック
SUSAN ANSPACH

ローレンス・デー
LAWRENCE DANE

製作総指揮マイケル・ダグラス
Executive Producer MICHAEL DOUGLAS

監督スティーブ・ヘスターン
Directed by STEVEN H. STERN

音楽アンドレ・ガニオン
Music by ANDRE GAGNON

カラー作品・アメリカ映画
Color by EASTMAN

原作本・ヘラルド 出版刊
日本ヘラルド映画

Herald

ランニング

いま走らなければ、君たちを失ってしまうかもしれない。マイケル、34才。

RUNNING
A STEVEN H. STERN FILM

朝まだきニューヨークのビル街を一人の男が走っていた。マイケル・アンドロポリス34才。ダークスーツにマラソン・シューズをはき、ネクタイをヘアバンドがわりに巻きつけた異様ないでたちである。

マイケルは大学時代、マラソン・ランナーとして優秀な素質をもち将来を嘱望されていたが、一度も勝ったためしなかった。学業の方はといえば、親のすすめで選んだ医学は途中で投げ出してしまし、法律専攻に移っても中途半端。心のどこかに甘えをもった、いわば自立できない青年といえた。

20才で結婚するが、それが転機となって人生を真剣に考えてみるということにもならなかった。社会に出たものの好きなマラソンへの未練を断ち切れず、それゆえ仕事には身も入らなかった。そのうち職を転々とはじめ生活費は主に、教師である妻のジャネット



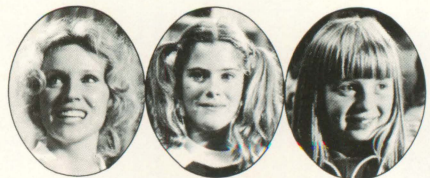
の態度に業を煮やし、彼から去っていくとする。

マイケルは何の亀裂もなかった頃の懐しい思い出をもちだすことによって何とかジャネットを思いとどませようとする。かつてサイモン&ガーファングルのコンサートで一緒に聞いた「早く家へ帰りたい」がカセットコーダーから流れても、それはただ殺那の甘い感傷をくすぐるだけで妻の気持を翻らせる何の役にもたななかった。

その時を境にマイケルは、はじめて自分をみつめ自分の確かな人生を模索しようとする。

「俺がほんとうにやりたかったことは、マラソンだった。いま、それがやっとわかった」

マイケルには心中ひそかに期するものがあつた。それはオリンピックに出て勝つことだった。いま走らなければ永遠に悔いを残すことになる。負け犬の烙印を自



42.195キロのマラソン・コースをいままで見失っていた自分に到達する為の里程標に、意志の通った翼ではじめて飛翔するマイケルの姿はことさらに感動的で美しい。

主演のマイケル・ダグラスはご存知カーク・ダグラス二世。俳優としての名声もさることながら、数々のアカデミーを受賞した「カッコーの巣の上で」や「チャイナ・シンドローム」では製作者としても手腕を高く買われたハリウッド若手映画人の旗手でもある。

この作品の脚本が初めて目にふれた時のことを、35才のマイケル・ダグラスはこう語る。

「チャ

熱い感動がいま、走り始めた。

イナ・

シンドローム」の撮

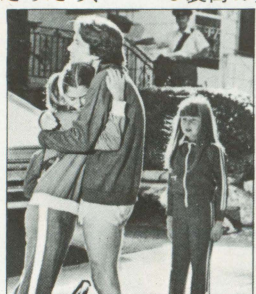
影が追いこみにかかっていた時だった。ざっと目を通すつもりで読み始めたら夢中になってしまった。泣いてしまったんだ。翌朝読み返してもその感動は変らなかつた。心が動かされるかどうかということ、これは僕にとって何よりも大事なことだ。製作総指揮だけでなく主人公もどうしても自分でやりたかつた」
他に抜群の情感で妻を好演するスーザン・アンズバック、ローレンス・デーンなどが出演。監督はTV「警部マクロード」の新鋭ステイブンH・スターン。音楽はアンドレ・ガニョンが担当。サイモン&ガーファングルの名曲「早く家へ帰りたい」が印象深く挿入されている。

〈上映時間 1時間46分〉



更には愛しい妻や子供たちまでも失ってしまうことになるかもしれない。いままで何をやっても最後までやり通すことが出来なかつた弱腰の自分に、なんとしてでも34才のいま決別しなければならなかつた。マイケルにとって、最後のチャンスかもしれなかつた。

いまは妻子と別居して住んでいる裏街の安アパートからマイケルは通勤途中も黙々と走りつづけているのだ。そして、見事アメリカ代表としてオリンピック出場を果す……。



トのかせぎに頼るようになった。その頃から、マイケルの心の中でマラソンへの思いが次第に大きくなっていった。だからといってマラソンにもう一度賭けてみるという気持にまでは到らず、むしろそれは人生からの逃避の場というにふさわしかった。

「そんなに走る事が好きだったら、なぜ賭けてみようとしな

いの」
ジャネットは、潔く自分の人生に立ちむかっていこうとしないマイケル

ランニング

原作本・ヘラルド 出版刊/日本ヘラルド映画

東京音協5月例会作品 ￥850

地下鉄東銀座下車駐車場完備 伊勢丹ナメ向い三越ならび 渋谷東急文化会館5階
東 劇 (541) 新宿京王 (356) 渋谷東急 (407)
2711 3518 7029